



ごんきや「終活カウンセラー」遠藤清子の

生き活きと 終活教室

終活カウンセラー 遠藤清子

ごんきやに入社して22年。お客様の想いをかたちにすることにこだわり仕事に従事。

大震災を経て、皆様には後悔してほしくないという終活への想いを深め、セミナーにも心を注いでいる。

vol.11
テーマ

自分の夢は何だったか立ち止まった時 新たな道は始まる

これからを「生き活きと生きるための終活」のヒントを探るシリーズ。今回は、実物大模型「ダンボルギーニ」を作り、本物のランボルギーニと共演したり、ディズニーから製作依頼を受けたりと、石巻・女川を元気にしている今野英樹さんを、「シールピア女川」に訪ね、対談します。

遠藤 作るきっかけは？

今野（以下敬称略） 段ボール会社の新機軸に強化段ボールを掲げ、走り続けてきたのですが、大震災を経

今野 やらないより、やった方が後悔しないでしょう。そしてまた、夢はゴールではなく、通過点でしかないと思います。ダンボルギーニ一号機は写真を見ながら作りました。ツイッターでダンボルギーニの存在を知ったランボルギーニ正規販売店が、女川の商店街復活の日に、ランボルギーニとダンボルギーニの夢の共演を申し出てくださったのですが、本物を見ることで葛藤が生まれ、また次の夢の道が開かれました。

遠藤 私が今、終活に取り組んでいるのは、震災がきっかけになった部

て、落ち着きを取り戻してふと立ち止まった時、自分は何をやりたいかを考えたんです。ガキの頃、ランボルギーニに憧れてたな。そんなことを考えていたら、自分の子どもと夢を共有できる年齢になっていました。

もう一つ、若い人が市外へ流出して行く地域の現状。若い人に聞いたら、「東京へ行ったら夢が描けるかも、誰かに会えるかも」と言うんです。逆に言えば、この地域では夢を描けない。そう思っているのは我々大人でもあるんじゃないかと。そこから

分があります。義父母をなくし、葬祭業に携わる者として、いいお葬式だったといえる式に寄り添いたいと思っています。

今野 私も震災では、生かされた命と思っています。

小学生の時、和尚さんから「人間は死ぬために生きている」と聞きました。私もこれからの期間をどう生きるか、それがどう生きたかになります。これからの子どもたちに関心を持ち続け、挑戦する若者をサポー

社内でも話し合い、段ボールでランボルギーニを作るようになったんです。

遠藤 完成はいつですか。

今野 一昨年で、11月に夢メッセで初公開しました。多くの人が来たものの、マスメディアは全くでがっかりしていたら、長男が「ツイッターは？」のひと言。そこで人生2度目のツイート、次々と問い合わせや取材が入りました。

遠藤 夢を持つて諦めずにやっていくこと、その証を遺すというのは、多くの人が想うところですが。



石巻市桃生町にある今野梱包株式会社の3代目社長・今野英樹さん。図面起こしからCADシステム、カッティングマシン操作も独学で、強化段ボール約500個のパーツを組合わせてのダンボルギーニを制作。そのアイデアと夢の実現力は、ランボルギーニやディズニーからも認められるほど

トする、そうした心が繋がる地域社会が続くよう、本気で取り組んでいきたいです。

● ごんきやグループ 家族葬邸宅 ■ du:e® 仙台荒井 ●

終活勉強会&内覧会(先着30名) 10月31日(火)

10:00~10:40 第1部 エンディングノートを書いてみよう
10:50~11:40 第2部 家族葬ってなんだろう

住所 仙台市若林区荒井7丁目38番2 お申込み/お問合せ 022-794-7554



1815年創業
葬祭・仏壇・仏具・神具・生花・花環・墓石

株式会社 **ごんきや**®

塩釜本社：〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町24-2
仙台本社：〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋2-8-14

☎ 0120-365-554